M&A の定義

「M&A」とは、英語の「Mergers (合併)」と「Acquisitions

(買収)」の略称で、企業同士の統合・買収を意味します。

ただし、M&A という言葉は単なる合併・買収だけを指すわけではありません。

M&A の広義には**企業の競争力の強化**、新規事業の多角化などの目的で行われる資本提携を含む、企業戦略全般を指して使われることもあります。よく使われる用語の分類は以下の通りです:

広義の M&A

資本参加、合弁会社設立、業務・資本提携、合併、買収

狭義の M&A

合併(吸収合併・新設合併)、買収(株式譲渡・事業譲渡など)

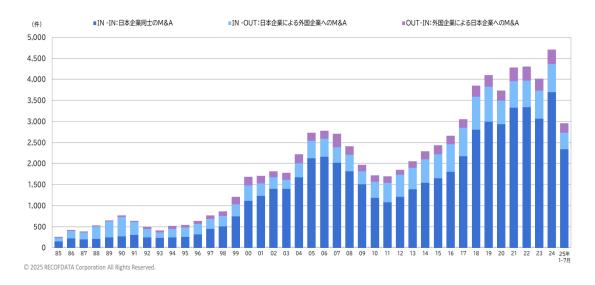
※⇒詳しくは冒頭の図解を参照ください。

実際の M&A では、単なる合併・買収にとどまらず、株式の異動を伴う**資本**

提携や、共同研究や販売協力などの業務提携といった、より柔軟な形態も用いられています。それぞれの手法には目的や活用シーンが異なり、両者を組み合わせた「資本業務提携」として進められるケースもあります。

M&A 件数の推移

グラフは、レコフデータ-MARR online「1985 年以降のマーケット別 M&A 件数の推移」をもとに、当社が独自に作成。 2025 年 8 月 4 日に更新



※参照:レコフデータ-MARR online「1985 年以降のマーケット別 M&A 件数の推移」